

# 外国語科「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標

広島市立観音中学校

## 中学校卒業時の学習到達目標

初歩的な英語で話したり書いたりして自分の考えなどを表現するとともに、初歩的な英語を聞いたり読んだりして話し手や書き手の意向などを理解することができる。

		外国語表現の能力		外国語理解の能力	
		話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
第3学年	やり取り	聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えや意見をまとめて、わかりやすく相手に伝えることができる。	読んだり聞いたりしたことについて、書き手や話し手が伝えたい内容を理解し、根拠を明確にしながら自分の意見や賛否を書くことができる。	物語や機内アナウンスなど、内容的にまとまりのある話を聞いて、その概要や要点などの必要な情報を聞き取ることができる。	物語や説明文など、話の内容や書き手の意見を読み取り、自分の感想や賛否とその根拠を示せるように読むことができる。
	発表	全人類共通のテーマ(環境問題、平和など)について、自分の考えや主張などを聞き手に分かりやすく筋道立てて話すことができる。	身近な出来事や体験について、事実や自分の考え、主張などを、読み手に伝わりやすい構成で書くことができる。	自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ることができる。	物語や説明文など、内容的にまとまりのある英文を読み、わからない語などがあっても、あらすじや要点などの概要をとらえることができる。
↑ 第2学年	やり取り	聞いたり読んだりしたことなどについて、自分の意見を伝えたり、分からない点について尋ねて確認したりすることができる。	読んだり聞いたりしたことについて、感想や意見とその理由を書くことができる。	天気予報や説明文など、比較的短い英文や会話文を聞いて、その概要や要点などの必要な情報を聞き取りすることができる。	内容的にまとまりのある英文や会話文を読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえ、自分の考えをもつことができる。
	発表	身近なテーマなどについて、メモなどを見ながら、自分の考えや気持ちなどを、相手にわかるように配慮して話すことができる。	身近なテーマについて、事実や自分の考え、気持ちを具体的に、順序立てて書くことができる。	くり返して話されれば、自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ることができる。	メール文や短い物語を読み、書き手の意向や物語の流れ、概要をつかみ、まとめることができる。
↑ 第1学年	やり取り	身近な人や物の名前、物の所有者を尋ねたり、それに対して適切に答えることができる。普段の習慣やできることが表現できる。またそれについて尋ねたり、尋ねられたことに適切に答えることができる。	自分の好きな物や感想、意見などが正しく伝わるように適切な表現を用いて書くことができる。	身近な話題に関する相手からの簡単な質問や指示、依頼を聞いて、相手の意向を理解し適切に応じることができる。	代名詞が指すものを理解して英文や対話文を読み、話の流れや必要な情報を正確に読み取ることができる。
	発表	自分のこと、身近な人や憧れている人のことについて、写真などの資料を使いながら正しく伝えることができる。	自分自身や友人、憧れている人について、紹介したり、説明したりする文を書くことができる。	相手の話す日常生活の身近な話題や趣味、好きなことや他者紹介を聞いて、情報を聞き取ることができる。	簡単なメモや対話文を読み、話の要点や展開を読み取ることができる。